

2019年度
教育学部第3年次編入学試験
(英語)
問題冊子

11月1日(木)10:00~11:30

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子と解答冊子を開いてはいけない。
2. 問題冊子は、問題用紙がその1からその2までの2枚である。
3. 解答冊子は、解答用紙がその1からその2までの2枚である。
4. 問題冊子、解答冊子ともホッチキスをはずしてはいけない。
5. 落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所などがあつたら、ただちに申し出ること。
6. 解答にかかる前に、問題用紙及び解答用紙のそれぞれ所定の箇所に受験番号・氏名を記入すること。整理番号欄には何も記入しないこと。
7. 全ての問題に解答すること。
8. 解答は所定の解答用紙に記入すること。所定の解答用紙以外に書いた場合は採点の対象としない。欄外には何も記入してはいけない。
9. 問題冊子の余白は草稿のために使用してもよい。
10. 試験終了時刻になっても指示があるまで退室してはいけない。
11. 問題冊子及び解答冊子は持ち帰ってはいけない。(試験終了後、両方とも回収する。)

2019年度第3年次編入学試験問題

教育学部

試験科目	英語
------	----

(2枚中 その1)

平成30年11月1日 10時00分～11時30分

受験番号		氏名	
------	--	----	--

*整理番号	
-------	--

教育学部

試験科目	英語
------	----

(2枚中 その1)

*整理番号	
-------	--

*印刷は受験生記入不要

I. 次の英文の全文を日本語に訳しなさい。

問題文

(Evans, D. (2001). *Emotion: A Very Short Introduction*. Oxford: Oxford University Press, p.79, p.82, and p.84 より一部抜粋)

expedient: 都合の良い、得策な

hypnotic suggestion: 催眠暗示

compatible: 一致した

2019年度第3年次編入学試験問題

教育学部

試験科目	英語
------	----

(2枚中 その2)

平成30年11月1日 10時00分～11時30分

受験番号		氏名	
------	--	----	--

*整理番号	
-------	--

教育学部

試験科目	英語
------	----

(2枚中 その2)

*整理番号	
-------	--

*印欄は受験生記入不要

- II. 次の英文は大学における友達との交流が、学生の人格や個性へ与える影響をアメリカの女子大学で調査した研究の著作の一部である。本文の2段落目は、ある学生 (student K.) の日記を紹介している。本文の内容を踏まえて、下の三つの問いに日本語で答えなさい。

問題文

(Komarovsky, M. (2004). *Women in College: Shaping New Feminine Identities*. Walnut Creek (CA): AltaMira Press, pp.77-78 より一部抜粋)

- 問1. 大学での友達は、高校時代の友達とどのように違っていると、この学生 (student K.) は考えているか。
- 問2. 下線部の "These new facets of myself" とは具体的にどのような事を指しているか。学生 (student K.) の日記で該当する部分を翻訳して答えなさい。
- 問3. 筆者は、学生 (student K.) の分析を "sophisticated analysis" と評価しているが、それはどのような点においてか。

(教育学系)

2019年度

教育学部第3年次編入学試験

(小論文)

問題冊子

11月1日(木)13:00~15:00

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子と解答冊子を開いてはいけない。
2. 問題冊子は、問題用紙がその1からその2までの2枚である。
3. 解答冊子は、解答用紙がその1からその2までの2枚である。
4. 問題冊子、解答冊子ともホッチキスをはずしてはいけない。
5. 落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所などがあつたら、ただちに申し出ること。
6. 解答にかかる前に、問題用紙及び解答用紙のそれぞれ所定の箇所に受験番号・氏名を記入すること。整理番号欄には何も記入しないこと。
7. 全ての問題に解答すること。
8. 解答は所定の解答用紙に記入すること。所定の解答用紙以外に書いた場合は採点の対象としない。欄外には何も記入してはいけない。
9. 問題冊子の余白は草稿のために使用してもよい。
10. 試験終了時刻になっても指示があるまで退室してはいけない。
11. 問題冊子及び解答冊子は持ち帰ってはいけない。(試験終了後、両方とも回収する。)

2019年度第3年次編入学試験問題

教育学系

試験科目	小論文
------	-----

(2枚中 その1)

平成30年11月1日 13時00分～15時00分

受験番号		氏名	
------	--	----	--

*整理番号	
-------	--

教育学系

試験科目	小論文
------	-----

(2枚中 その1)

*整理番号	
-------	--

*印欄は受験生記入不要

- I. 人間の発達と環境のかかわりについて、①今日起きている問題を指摘し、②それを分析するのに有効な理論もしくは思想を一つ紹介し、③日本の教育をどのように改革すればいいのか論じなさい。

2019年度第3年次編入学試験問題

教育学系

試験科目	小論文
------	-----

(2枚中 その2)

平成30年11月1日 13時00分～15時00分

受験番号		氏名	
------	--	----	--

*整理番号	
-------	--

教育学系

試験科目	小論文
------	-----

(2枚中 その2)

*整理番号	
-------	--

*印欄は受験生記入不要

- II. 次の表は、1961年3月から1975年3月までの全国の中学校の卒業者とそのうち進学した者の人数(進学者、就職進学者)、および進学率をまとめたものである。①この表から読みとれる内容を示したうえで、②この期間に地方の自治体は、いかなる課題に直面し、どのように対応したと考えられるかを述べなさい。

図表

(各年度の文部省編「学校基本調査」(<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&toukei=00400001&tstat=000001011528>)により作成)

(心理学系)

2019年度
教育学部第3年次編入学試験
(小論文)
問題冊子

11月1日(木)13:00~15:00

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子と解答冊子を開いてはいけない。
2. 問題冊子は、問題用紙がその1からその4までの4枚である。
3. 解答冊子は、解答用紙がその1からその2までの2枚である。
4. 問題冊子、解答冊子ともホッチキスをはずしてはいけない。
5. 落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所などがあつたら、ただちに申し出ること。
6. 解答にかかる前に、問題用紙及び解答用紙のそれぞれ所定の箇所に受験番号・氏名を記入すること。整理番号欄には何も記入しないこと。
7. 全ての問題に解答すること。
8. 解答は所定の解答用紙に記入すること。所定の解答用紙以外に書いた場合は採点の対象としない。欄外には何も記入してはいけない。
9. 問題冊子の余白は草稿のために使用してもよい。
10. 試験終了時刻になっても指示があるまで退室してはいけない。
11. 問題冊子及び解答冊子は持ち帰ってはいけない。(試験終了後、両方とも回収する。)

2019年度第3年次編入学試験問題

心理学系

試験科目	小論文
------	-----

(4枚中 その1)

平成30年11月1日 13時00分～15時00分

受験番号		氏名	
------	--	----	--

*整理番号	
-------	--

心理学系

試験科目	小論文
------	-----

(4枚中 その1)

*整理番号	
-------	--

*印欄は受験生記入不要

- I. 以下の文章は、朝日新聞の経済季評に掲載された、松井彰彦著「障害者と健常者の境目-なくすのは私たちの意識」(2017.10.21掲載)である。これを読んで後の問いに答えなさい。

問題文

2019年度第3年次編入学試験問題

心理学系

試験科目	小論文
------	-----

(4枚中 その2)

平成30年11月1日 13時00分～15時00分

受験番号		氏名	
------	--	----	--

*整理番号	
-------	--

心理学系

試験科目	小論文
------	-----

(4枚中 その2)

*整理番号	
-------	--

*印欄は受験生記入不要

問1. 筆者のいう「障害者と健常者の境目」(下線部①)はどのようなことなのか、内容を踏まえたうえで、自分の考えを述べなさい。

問2. 筆者は「私たちの意識が、『障害者と健常者の境目』を取り除いていくのだ」(下線部②)と述べている。境目を取り除くための取り組みについて、どのようなことが考えられるのか、具体的な提案をしなさい。

2019年度第3年次編入学試験問題

心理学系

試験科目	小論文
------	-----

(4枚中 その3)

平成30年11月1日 13時00分~15時00分

受験番号		氏名	
------	--	----	--

*整理番号	
-------	--

心理学系

試験科目	小論文
------	-----

(4枚中 その3)

*整理番号	
-------	--

*印欄は受験生記入不要

II. 以下の文章は、Baruch Fischhoff and John Kadvany 著「リスク—不確実性の中での意思決定」の一部である。これを読んで後の問いに答えなさい。

問題文

2019年度第3年次編入学試験問題

心理学系

試験科目	小論文
------	-----

(4枚中 その4)

平成30年11月1日 13時00分～15時00分

受験番号		氏名	
------	--	----	--

*整理番号	
-------	--

心理学系

試験科目	小論文
------	-----

(4枚中 その4)

*整理番号	
-------	--

*印欄は受験生記入不要

問題文

(Baruch Fischhoff and John Kadvaný (著) 中谷内一也 (訳) 「リスク-不確実性の中での意思決定」丸善出版、2015年、108～113頁及び115頁より一部抜粋)

- 問1. 「文脈効果」(下線部①)によって、筆者は、人間のどのような選択行動を説明できると述べているか。文中の例を用いて説明しなさい。
- 問2. 筆者は「プロスペクト理論」(下線部②)によって、効用理論では説明できない人間の選択行動を説明できると述べているが、それほどのような選択行動か。文中の例に即して説明しなさい。
- 問3. 「ダム建設はいったん着工されると、その後に問題が発生してもめったに中止になることはない」(下線部③)と筆者は述べているが、その理由について、文中に記された理論を用いて説明しなさい。